

## 試験区分：建築 施設系

Q . 仕事内容を教えてください。

A . 学内の工事（新営、改修、屋外環境整備等）の計画、設計、積算、発注、工事監理等の仕事や、施設整備に関する事務的な手続き（施設整備費の要求、施設実態報告の提出など）に関する仕事があります。

Q . 取得しておいたほうがよい資格や知識はありますか。

A . CAD をよく使うので CAD には慣れておいたほうがよいと思いますが、取得しておいたほうがよい資格などは特にありません。採用後に建築士等の資格を取得する方が多いです。

Q . 二次試験の内容はどのようなものでしたか。

A . 一対複数の個人面接でした。

Q . どのような人材が求められていると思いますか。

A . 求められている人物像としては、自分の意思を的確に伝え、また相手の意思や気持ちを十分に汲み取り、絶えず正しい情報が共有される状況を作り上げて仕事を遂行出来る人物、問題の本質を見極め、自ら効果的な施策を企画立案できる人物、従来の考え方や前例にとらわれず、柔軟な発想を持って業務に取り組む人物、常にコスト意識を持ち、費用対効果を踏まえて計画的・効率的、かつ迅速に業務に取り組む事が出来る人物だと思います。

Q . 研修制度について教えてください。

A . 大学独自の研修としては事務系職員と一緒に受ける全般的な研修（マナー研修、討論等）があります。他にも学外の研修（関東甲信越地区の事務系、技術系職員が対象）や、全国の施設系職員対象の研修などがあります。

Q . 人事異動はどのようになっていますか。

A . 内部異動の他、学外への異動や文部科学省への研修制度などもあります。

Q . 他機関との人事交流はありますか。

A . 関東甲信越の大学等に在籍派遣で行く場合があります。